

令和3年度の一般会計予算は 255億3,377万円

令和3年度予算特別委員会が2月25日、3月15日、16日に開催され、下記の各会計について審査を行い、3月19日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

会計区分	本年度の予算	前年度の予算	比較
一般会計	255億3,377万円	250億3,362万円	5億15万円の増額
特別会計※1	144億647万円	139億301万円	5億346万円の増額
企業会計※2	42億3,664万円	42億3,310万円	354万円の増額
総計	441億7,688万円	431億6,973万円	10億715万円の増額

※1 特別会計：国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計

※2 企業会計：水道事業会計、下水道事業会計



議会の、ココに注目！

令和3年度の予算審議の中で、委員の関心が高かった内容をピックアップしました！

●コミュニティバスまほろば号の一部路線の運賃見直しについて…

観光客など市外の利用者が多い内山・北谷線は、100円均一の運賃を、市外者200円に値上げするというものです。

この見直し・値上げにより、1,000万円の収益増を見込んでおり、既に令和3年度の予算案に反映されたことから、予算審議の中で下記のような活発な質疑が交わされました。

質問：どのような方法で市内者と市外者を区別するのか？

回答：まだ具体的な方法は決定していませんが、例えば、市内利用者に回数券を購入・利用していただくようなことを検討しています。

質問：今回の運賃の見直しについては、執行部内で十分議論されたのか？

回答：運行補助金が年々増加しており、議論を重ねる中で、まず観光客等市外の利用者が多い路線についてのみ、市外者の運賃を200円に上げる判断になりました。

質問：これから必要なプロセスを踏んで進めるとのことだったが、具体的にはどのようなプロセスを考えているのか？

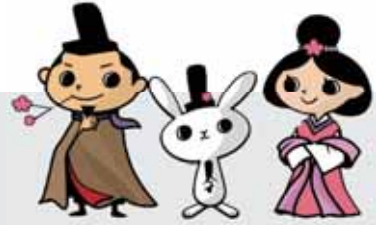
回答：例えば、地域公共交通活性化審議会など、何らかの形で今後協議をしなければいけないと考えています。



質問：全体的な運賃の見直しについて、行財政改革として取り組まないのか？

回答：全体的な料金体系の見直しをする時間がなかったことも事実です。このまほろば号の問題については、令和3年度しっかりした議論をさらに進めていこうと考えています。

新年度予算を総チェック



質問: 総合計画審議会は、次期「第6次総合計画」を策定する検討まで含むのか？

回答: 審議会では、まず第5次総合計画の検証を行います。検証の結果によって、次期総合計画を策定することになれば、協議していくことになろうかと思えます。

質問: マイナンバーカードの申請を、市役所庁舎内で手軽に手続きできないのか？

回答: 写真の撮影から申請まで一括でできる、証明写真ボックスを設置する予定です。



証明写真ボックス

質問: 市長・市議会選挙を同日で行った場合と、別日で行った場合の費用について？

回答: 同日選挙の場合3,270万円（平成27年）、別日の場合4,500万円（平成29年）であり、その差は1,230万円でした。

質問: 「梅」プロジェクトに関して、梅の実を使った製品の開発などが挙げられている。

梅の実を収穫するまで所要の年月がかかるが、事業を継続的に実施できるのか？

回答: 好循環のサイクルを作って、継続的に実施できるものにしていきたいと考えています。

質問: シルバー人材センターが取り組む移動スーパー（ひとめぐり号）事業に対する支援について？

回答: 他の民間事業者との公平性を図りつつ、買物難民の支援策として検討していきたいと考えています。



ひとめぐり号

質問: 歴史スポーツ公園の行政財産となった運動用倉庫に関して、特定の団体だけに使用を許可するのはおかしいのではないか？

回答: この運動用倉庫自体が、多目的広場を定期的に使用する団体のために置いている施設ですので、この多目的広場の利用団体に使用を許可している状況です。



歴史スポ公園多目的広場

質問: 高齢者運転免許返納事業（200万円）の内容について？

回答: 自主返納日に70歳以上の方に、交通系ICカード5,000円分を支給します。令和2年度は、249人の方が申請しています。（3月14日時点）

質問: 各種団体への補助金のルール化はできているか？

回答: 監査から再三指摘されている補助金の交付規則については、令和2年度中に整理をするよう考えています。

